

合同式に関する練習問題

問題 1 x, y が整数のとき, $2x + 3y$ が 17 の倍数であることと, $9x + 5y$ が 17 の倍数であることは同値である.
(第 1 回オトボス・コンテスト 1894 年)

[解]

$$2x + 3y \equiv 0 \pmod{17} \quad (1)$$

であるとき

$$9x + 5y \equiv k \pmod{17} \quad (2)$$

とおく. (1) $\times 9 -$ (2) $\times 2$ より

$$\begin{aligned} 17y &\equiv -2k \\ k &\equiv 0 \end{aligned}$$

逆に

$$9x + 5y \equiv 0 \pmod{17} \quad (3)$$

であるとき

$$2x + 3y \equiv l \pmod{17} \quad (4)$$

とおく. (1) $\times 2 -$ (2) $\times 9$ より

$$\begin{aligned} -17y &\equiv -9l \\ l &\equiv 0 \end{aligned}$$

[証明おわり]

問題 2 n が奇数のとき, $46^n + 296 \cdot 13^n$ は 1947 の倍数であることを証明せよ.
(第 1 回クルシャーク・コンテスト 1947 年)

[解]

$$1947 = 3 \cdot 11 \cdot 59$$

$$46^n + 296 \cdot 13^n \equiv 1^n - 1^n \equiv 0 \pmod{3}$$

$$46^n + 296 \cdot 13^n \equiv 2^n - 2^n \equiv 0 \pmod{11}$$

n は奇数なので

$$46^n + 296 \cdot 13^n \equiv (-13)^n + 13^n \equiv 0 \pmod{59}$$

[証明おわり]

参考文献

- [1] 安藤哲哉『世界の数学オリンピック』(日本評論社, 2003 年)